



現地の語学学校で英語研修	ラトロブ大学プログラム (オーストラリア)
多文化社会オーストラリアで高度な英語スキル向上を目指す	
【対象】	学部・大学院生
【人数】	15名程度
【期間】	8月22日～9月29日(40日間)
【語学力】	Duolingo English Test 65以上、英検2級以上 (TOEFL ITP460以上、TOEIC IP 550以上、GTEC1000以上) (JASSO奨学金受給対象: 1年生及び大学院進学を希望する4年生はTOEIC IP 580以上、2・3年生はTOEIC IP650以上)
【特徴】	事前研修における、異文化交流、日本事情の学習、オーストラリアの社会・文化の学習を基盤として、現地大学の講義を受講します。同世代の学生との共修・意見交換・交流を行うことで、オーストラリアの歴史、社会、文化、生活習慣等を学びつつ、多様な価値観と国際的な視野を育み、語学力の強化を目指します。
【内容】	ラトロブ大学の緑豊かなキャンパスには多くの野生動物が生息し、人間と動物が共存する恵まれた環境があります。本プログラムでは、プレースメントテストの結果によりGeneral EnglishまたはAcademic Englishのいずれかに配置されます。高度な英語能力を身につけることを目指して様々な国籍の学生と週20時間の授業を受講します。日本文化に関心のある学生たちと、放課後や週末を利用して交流します。ホームステイ家族とも積極的に交流し、様々な経験を通してオーストラリアの多民族社会について理解を深めます。
【滞在形態】	ホームステイ(平日朝夕付き、週末3食付き)
【プログラム費】	約63万(授業料、ホームステイ費、海外旅行保険、渡航費)
【JASSO奨学金】	14万円(受給条件有)
【奨学金】	佐賀大学奨学金10万円を支給予定 (JASSO奨学金との併給不可)
【引率】	有
【単位】	海外交流実習2単位
	

インドネシアの多文化共生について学ぶ	インドネシア・スラバヤ工科大学 コミュニティ&テクノキャンプ(CommTECH)と文化体験プログラム
インドネシアで多様性について楽しく学ぶ	
【対象】	学部・大学院生
【人数】	10名程度
【期間】	9月2日～9月18日(17日間)
【語学力】	TOEIC IP 580 以上
【特徴】	CommTECHプログラムはインドネシア・スラバヤ工科大学が毎年提供する人気のプログラムです。このプログラムでは、様々な宗教、民族、文化が混在するインドネシアの社会で人々がどのように分かり合いながら共生しているのか、インドネシアの多文化社会について文化的な体験やグループワーク、チームプロジェクトを通して体験し学びます。
【内容】	スラバヤ工科大学で実施される14日間のコミュニティ&テクノキャンプ(CommTECH)では、様々な国の参加者と共に、多様性について学ぶための活動を通じて、地域社会やグローバルな問題について深く学ぶことができます。このプログラムの目的は、インドネシアの多様な文化・文化遺産を体験し、多様性について理解を深めることです。研修には、インドネシア語、伝統音楽、ダンス、観光地の訪問、インドネシア料理体験などの活動も含まれており、課題解決型のプロジェクトを通じて楽しく学習を行います。
【滞在形態】	ホテル
【プログラム費】	約20万円(授業料、宿泊費、海外旅行保険、渡航費)
【JASSO奨学金】	なし
【奨学金】	佐賀大学奨学金5万円を支給予定
【引率】	有
【単位】	海外交流実習2単位(予定)
	

* プログラム期間、内容、費用等には変更が生じることがあります。